

周桑商工会だより



冬の石鎚山

平成26年2月発行



会長

関野 邦夫

新春のご挨拶

平成26年がスタートしました、今年の年末年始は天候にも恵まれて、今年の景気を占うには良いスタートが切れたように思います。アベノミクスの経済対策が徐々に浸透しているような感はしますが、中小零細企業にはまだまだ景気回復には至っていないように思います。4月に消費税が変わると景気回復力が鈍るのではないかと心配しています。デフレ脱却を実現して力強い日本を取り戻してほしいと思います。

さて、改めて商工会の役割を考えてみますと、商工会とは、地域の商工業者によって組織された「経済団体」であり、法律で認可された「特別認可法人」です。

国・県・市町村の助成のもと、47都道府県、各町村単位ごとに設置されており、企業経営における様々なご相談に応じて適切なアドバイスを行うとともに、経営に役立つ情報の収集・提供を行っています。

中小企業関連の各専門機関とのネットワークも活用して、総合的に地域内商工業者の皆様のバックアップし、その発展に寄与しています。

また、行政や各種団体とタイアップしてイベントの企画・実施を行い、地域全体の活性化も推進しています。

さらに、商工業者の皆様のご意見を代弁した要望や地域の産業政策・活性化ビジョン等について国・県・市町村といった行政に提言をしています。

商工会の存在意義と言うことを再確認しました。

私は会員の皆様が、どんどん商工会に足を運んで頂き、又は来れないときは此方から出向いていきます、そしていろいろな相談事や提案を一緒になって考えたいと思います。

商工会職員一人ひとりのスキルアップを目指し、役職員一体となって、経営支援を最大の使命として、問題解決に臨む所存です。

今後とも変わらぬご愛顧をお願いしましてご挨拶に代えさせていただきます。

講習会のお知らせ



建設業部会手づくりの門松
(お世話になりました。)

日程	内容	会場
3月12日(水) 19:00~21:00	スマートフォン・タブレット のビジネス活用術セミナー	本所2階
3月27日(木) 18:30~19:15	経済動向に関する講演会 演題：最近の経済動向と地域 を取り巻く基調の変化	本所2階

周桑商工会

【本所】〒791-0508 西条市丹原町池田 1711 番地 1

【TEL】0898-68-7244 【FAX】0898-68-3544

【支所】〒799-1101 西条市小松町新屋敷甲 364 番地 1

【TEL】0898-72-2119 【FAX】0898-72-2965

商業部会

新春にあたっての抱負

会員間の親睦を次のステップへ進める商業部会

今年も新たな気持ちをもちまして、一年を乗り切りたいと思います。

商業部会としましては、合併後、まだまだ最初の段階から進めていません。

斬新な企画や構想は必要であります、まず一段階をクリアする為には、会員相互間の親睦が大事ではないかと思ひます。友好ある商業部会が出来てこそ、次のステップへ進めると思ひます。その時には、企画や構想が生まれ、次から次へと、方向性が見えて来ると思ひます。

春には商業部会総会を企画しています。部会総会に出席して頂き、年間行事等、意見を出して頂き、皆で考へて決定したいと思ひます。終了後には、懇親会を毎年行っています。出席人数が増えれば、それだけ価値のある懇親会になりますので、部会員の方、よろしくお願い致します。

もう一つは、毎年恒例の研修旅行です。人気抜群ですので、実施する予定です。

この二つの事業で、親睦を深め来年へ向けてのステップにしたいと思ひます。

一年間、よろしく、よろしくお願い致します。

商業部会部会長 能 智 正 雄



平成 25 年 11 月 24 日 出雲大社にて

工業部会

新春にあたっての抱負

新しい時代に立ち向かう工業部会



会員の皆様に謹んで新春のご挨拶を申し上げます。工業部の皆様には、周桑商工会工業部の活動にご協力を頂き、まことにありがとう御座います。

東日本地震、原発事故からの復旧、国内産業の海外工場移転による空洞化、国内流通業の再編・寡占化、デフレ脱却を目指したアベノミクス、TPP交渉に見られる農産品関税の交渉等を含め、地方に住むものにとっても大きな変化を実感している所です。

我が工業部は昨年には、滋賀県日野町にある研修施設「日に新た館」、五箇荘町「近江商人発祥の地」に11月16～17日研修にいつてきました。「日に新た館」は世界一の

自動倉庫や配送設備を作る、株式会社ダイフクのグループ会社です。大きな物流配送設備や製造ラインの搬送システムを、実際に動かし業務の特性に合わせた製造ラインでの搬送や作業効率を体験できる巨大な展示場です。自動車の製造ラインや、自動倉庫のピッキング作業や、工場内の合理的な配送システム、革新的な商品物流システム等の実際に体験が出来ました。

日本が誇る物流産業の未来を見た感じでした。また江戸時代末期から昭和にかけ活躍した、近江商人の屋敷を見学しました。

これからも工業部は研修を重ね新しい時代に立ち向かっていこうと思ひています。

工業部会部会長 渡 邊 茂 義



平成 25 年 11 月 16 日 日に新た館にて

建設業部会

新春にあたっての抱負

地域社会に貢献する建設業部会

本年の干支は「甲午」です。「午」は、陰陽の陽の極地であることから、十二支のなかで最も勢いのある動物の「馬」を当てたものと言われています。また「甲」は、「草木の芽が殻を破って頭を出した象形文字」です。今年の経済が、わが国や当地域に元気をもたらしてくれることを期待いたしております。

さて、建設業部会の昨年を振り返ってみますと、4月に部会総会、小松町ふるさと祭りや丹原七夕夏まつりでの参加協力、青年部が主催しているクラシックカーニバルでの警備担当、12月には丹原産業まつりでの包丁とぎなど、地域振興の一助となるよう側面から活動してまいりました。また、年末には建設業部会オリジナルの特大「門松」の作成と地域の珍しい加工品である「ひょうたん行燈」の即売など多彩な事業を実施しながら部会員同士の交流を深めてまいりました。

しかし、部会員数は124名ですが、まだまだ参加者数は少ない状況です。

今年は、より多くの部会員さんに参加いただき、さまざまなご意見もいただきながら建設業部会を盛り上げていきたいと思っております。

本年も引き続き、地域社会に貢献する建設業部会の実現に向けて邁進して参りますので、会員の皆様ならびに関係者の皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、皆様方にとりまして飛躍と発展の年となりますように心からお祈り申し上げます。

建設業部会部会長 越 智 敏 晴



青年部

新春にあたっての抱負

楽しく笑い共に頑張る青年部

年の初めは気分的に清々しく感じますね。

昨年は、部長1年目ということで何かと大変でした。青年部員の皆さんにもいろいろとご迷惑をかけましたが、何とか1年間で過ごすことができました。

振り返ると「あっ！」と思うことの連続で、よくやりこなせたなと自分なりに感じる次第です。これも先輩方が相談に乗って下さったおかげだと思います。大変ありがとうございます。

さて、今後の青年部活動ですが、基本的に従来と変わりなく進めていくつもりですが、特に力を入れたいのが部員の増強です。現在部員数は、27名ですが、出来れば35名に増やしたいと思っています。去年も自分なりには行動し、入部を勧めてはみたのですが、なかなか思うようにいかず悩んでいます。

しかし、自分の思いを理解してもらい、一緒に活動してくれる部員も増えました。新入部員さんも最初は何かととまどっていましたが、次第に慣れてきて積極的に活動してくれており、大いに助かりました。楽しそうに共に活動してくれているのを見ると「誘ってよかったな」と感じています。商工会青年部で同世代や先輩・後輩と色々な話をし、共に苦勞し、悩みながら目標に向かって協力していけるという事は、若手経営者にとってとてもいい経験だと思っています。

今年も様々な苦勞があるかもしれませんが、部員さんもまだ見ぬ新入部員さんも楽しく笑って一緒に頑張っていきましょう。

また、商工会関係者の皆様にも今年1年間ご迷惑をかける事があるかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。

青年部部長 南 部 充 利



部員とのコミュニケーションで楽しく元気な女性部

2013 年は「商工会女性部全国大会 in えひめ」が四国で初めて愛媛県で開催され、北海道から沖縄まで全国から約 2,600 名の女性部員が松山に一同に集結しました。

周桑女性部でも、前日、当日の大会運営、最終日にはタオル美術館での送迎と役員及び部員の皆様に長時間に渡りそれぞれの役割をこなしていただきました。

特産品販売では、タオル販売を行い、準備していた商品は一番に完売し、売り場全体の中でも上位の売り上げを達成することが出来ました。商品の袋詰め作業から販売まで部員の皆様大変お疲れ様でした。

従来の夏まつりや秋のイベント参加に加え、初めての全国大会も盛大に成功裏に終わることが出来、昨年は対外的にも忙しく部員の皆様にも負担の大きい年になったように思います。

2014 年は周桑独自の活動、行事を再検討し、役立つ情報発信や、より多くの部員の皆様との交流、会話や活動が出来る場を提供し、楽しく元気な女性部を目指して行きたいと思います。また、新規部員さんの増強にも力を入れていきたいと考えております。

本年もどうぞ御協力を宜しくお願いいたします。

女性部部长 壺 内 真由美



クラシック Car ニバル in 小松 2013

2013 年 11 月 3 日 (日) 〈石鎚山ハイウェイオアシスにて〉



今年も雨模様ではありましたが、盛大に行われた青年部主催のこのイベントも、おかげさまで 12 回目を迎えることができました。

今年は、お忙しいなか青野市長にも宝投げに参加していただき、会場は大いに盛り上がりました！

エントリー総数 160 台。受賞者の一人松井悦雄さんのカローラは、奥様が嫁ぐときに持って来られて 44 年、これからも大切になさって下さい。

クラシック Car ニバル賞 (敬称略)：新井重利 (徳島県)・松井悦雄 (香川県)・岩崎公治 (広島県)・兵頭克彦 (宇和島市) MJ 賞：宮川邦彦 (松山市)

ロングディスタンス賞：金澤佳行 (兵庫県)



小松町文化祭 女性部バザー出店

2013年11月10日(日) 小松公民館にて

小松町文化祭に女性部がじゃこ天の実演販売とフリーマーケットを行いました。

いつもながら、じゃこ天は飛ぶような売れ行きで早々と完売しました。



周桑商工会長杯クロッケー大会

2013年11月30日(土) 小松中央公園にて

吸い込まれるような秋晴れの空のもと、周桑商工会長杯クロッケー大会が開催されました。

参加者の最高齢は 90 歳でした！

皆さんとてもお元気です！



優勝チームは、
小松町一本松4で
した！
加藤日子さん
能智公子さん
持主フジエさん
おめでとうございます！



周桑商工会長杯グラウンドゴルフ大会

2013年11月27日(水) 小松中央公園にて



穏やかな秋晴れのなか、周桑商工会長杯グラウンドゴルフ大会が 68 名の参加で行われました。小松町が一望できる高台にあるグラウンドゴルフ場は、とてもきれいに整備されており毎日大勢の愛好者が練習されています。

その成果を見事に発揮され優勝されたのは、小松一柳会の玉井ハマ子さんでした！
おめでとうございます。



丹原歳末大売り出し抽選会

2013年12月26日(木)～28日(土)

丹原町商店連盟主催、年末恒例の大売り出し抽選会が行われました。

昔ながらの抽選会場。レトロ感満載です！

たくさんの賞品を目の前にして、わくわくドキドキでくじを引きます。

さてさて、何が当たったでしょう(^^)



お 礼

丹原町商店街の街路灯の新設及び周辺の防犯灯の整備に要する地元負担金の拠出を平成二十五年十月以降お願いしましたところ、これまでに次の企業・事業所、団体、個人から総額二百九十一万八千円のお申し込みを賜りました。お蔭様で、概ね計画どおり実施できることとなりました。工事期間は平成二十六年二月中の予定です。御協力をお願いします。

紙面にて厚くお礼を申し上げます。

【法人・事業所】

青野工作所 青野敬治
㈱青野鉄工所 石川淨
㈹秋川銅楽園 秋川東海
アコ美容室 柳瀬晴樹
朝日土木有限会社 代表取締役 今井友也
石鎚住器株式会社 伊藤真道
㈹今井機械 今井義隆
株式会社今井工務店 代表取締役 今井洋平
㈹いまい酒店 今井文彦
癒し&整体アーリア 安藤尚登
伊予銀行丹原支店長 青木友繁
医療法人今井クリニック整形外科 今井義之
医療法人福寿会 福田正夫
医療法人やまもと眼科クリニック理事長 山本正治
株式会社愛媛銀行 代表取締役 本田元広
愛媛信用金庫 理事長 弓山慎也
愛媛鉄鉄鋳物工業団地協同組合 代表理事 大亀明人
遠赤青汁株式会社 高岡照海

株式会社大亀製作所 代表取締役 大亀石間

越智機械工業株式会社 代表取締役社長 関野邦夫
きたや 石川恵

株式会社木村チェーン 代表取締役 木村伸介
協和生コン株式会社 代表取締役 信岡正志
草野産業株式会社四国営業所 所長 阿部元
株式会社栗田鋳造所 栗田孝一
クロカワ美容室 黒河悦子

公益財団法人正光会周桑こころのクリニック

所長 瀬野隆太

㈹佐伯電気 代表取締役 佐伯ユキエ
佐伯プラスチック加工 佐伯美恵子
西条市役所丹原総合支所 職員有志

有限会社三共建設 代表取締役 山内一敏

讃高仮設リース株式会社 所長 杉崎政人
株式会社シウウコン 玉田友茂

周桑郡教科図書販売有限会社代表取締役 渡部喜生
周桑農業協同組合 代表理事組合長 豊田明夫
十亀建築板金工業所 十亀文一

十亀輝明事務所 十亀輝明
株式会社大成開発 永井仁

有限会社大日通商 代表取締役 越智正史
有限会社高田運送 代表取締役 徳増睦人

田野屋 曽我部正博

株式会社丹下重機械リースセンター
代表取締役 丹下直美

丹寿し 十亀隆良

丹原建設株式会社 代表取締役 安藤直康
株式会社社長曾鉄工所 代表取締役 加藤弘之
株式会社ツチヨシアクティ 九十九利明

デンキのトクナガ 徳永勉

株式会社テラマチ 代表取締役 寺町昌則
とうしよく丹原店 青野哲

東予園芸農業協同組合 組合長 越智敬一
㈱トーヨー砕石 代表取締役 大野照旺

徳永歯科 徳永文紀
徳永鉄建株式会社 代表取締役 徳永光晴

日本郵便㈱丹原郵便局 局長 山本武志
有限会社野口印刷所 代表取締役 野口豊範

ヒカリ環境開発有限会社 代表取締役 高橋浩一
美容室TONTON 吉岡静子

フジオカ洋装店 藤岡正一
㈹別宮自動車工業 代表取締役 別宮元

株式会社豊和工業 代表取締役 豊田浩史
松田包装株式会社 代表取締役 松田幸善

株式会社ミツワ電気商会 代表取締役 渡部英志
株式会社宮田商店 宮田政次

㈹行元プロパン住宅設備 代表取締役 行元彦
理容室巴里 佐伯博康

株式会社りんね 代表取締役 玉井大蔵
レッスンスペース丹原教室 河野美江子

レディースカジュアルみやた 宮田道子
渡辺開発有限会社 代表取締役 渡邊亮

㈹渡部工作所 川又公幸
A&T企画株式会社 代表取締役 徳増篤志

株式会社PEN TAFARM 代表取締役 山内政志
周桑商工会職員一同

【自治会・PTA・個人】

上町地区自治会 会長 服部宗市
下町地区自治会 会長 佐伯勇

今井地区自治会 会長 高橋滋
池田地区自治会 会長 安藤功

田野上地区東自治会 会長 佐伯繁徳
北田野区東自治会 会長 曾我部博

下町地区南裏7組 田坂成市
丹原小学校PTA会長 森脇正人

丹原東中学校PTA会長 鎌倉新吾
丹原高等学校 校長 越智至

丹原地区青少年健全育成協議会 会長 森脇正人
岡部 曉美 笠原 陽一

加藤 勇満 黒河 健二
近藤 哲雄 佐伯 勲

佐伯 栄子 佐伯 豊晴
曾我部直幸 曾我部 大

曾我部行男 武田 信二
真鍋 主計 三ツ井尚之

行元まり子 行元義之
吉田 文敏 渡部正司

渡部 安弘

法人名等は「拠出金申込書」に基づき掲載させて頂き、匿名希望の法人等は割愛させて頂きました。

丹原町商店街及び周辺の防犯灯
整備実行委員会

委員長 関野 邦夫

